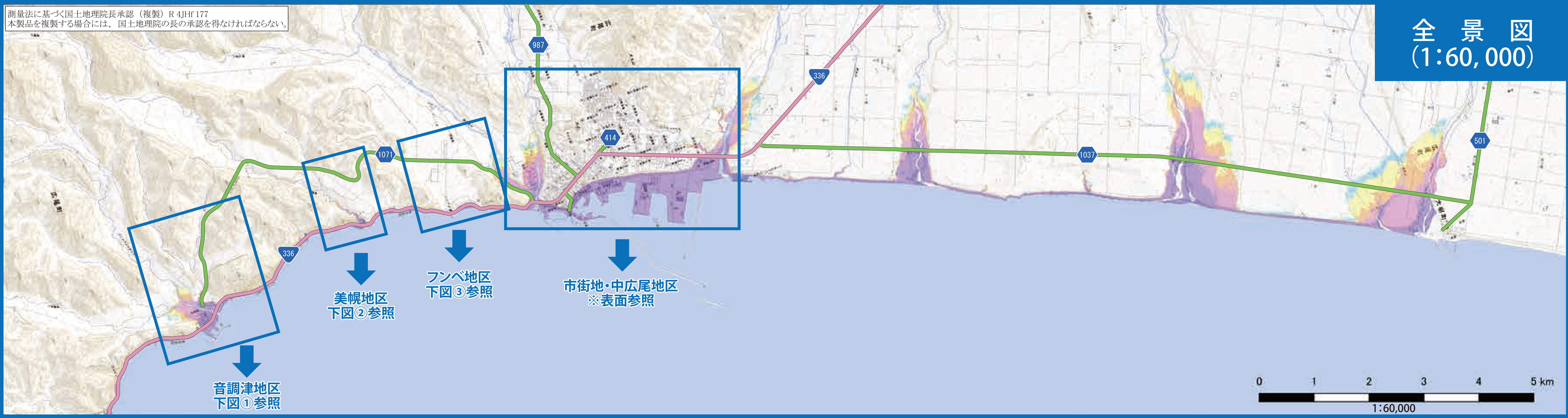
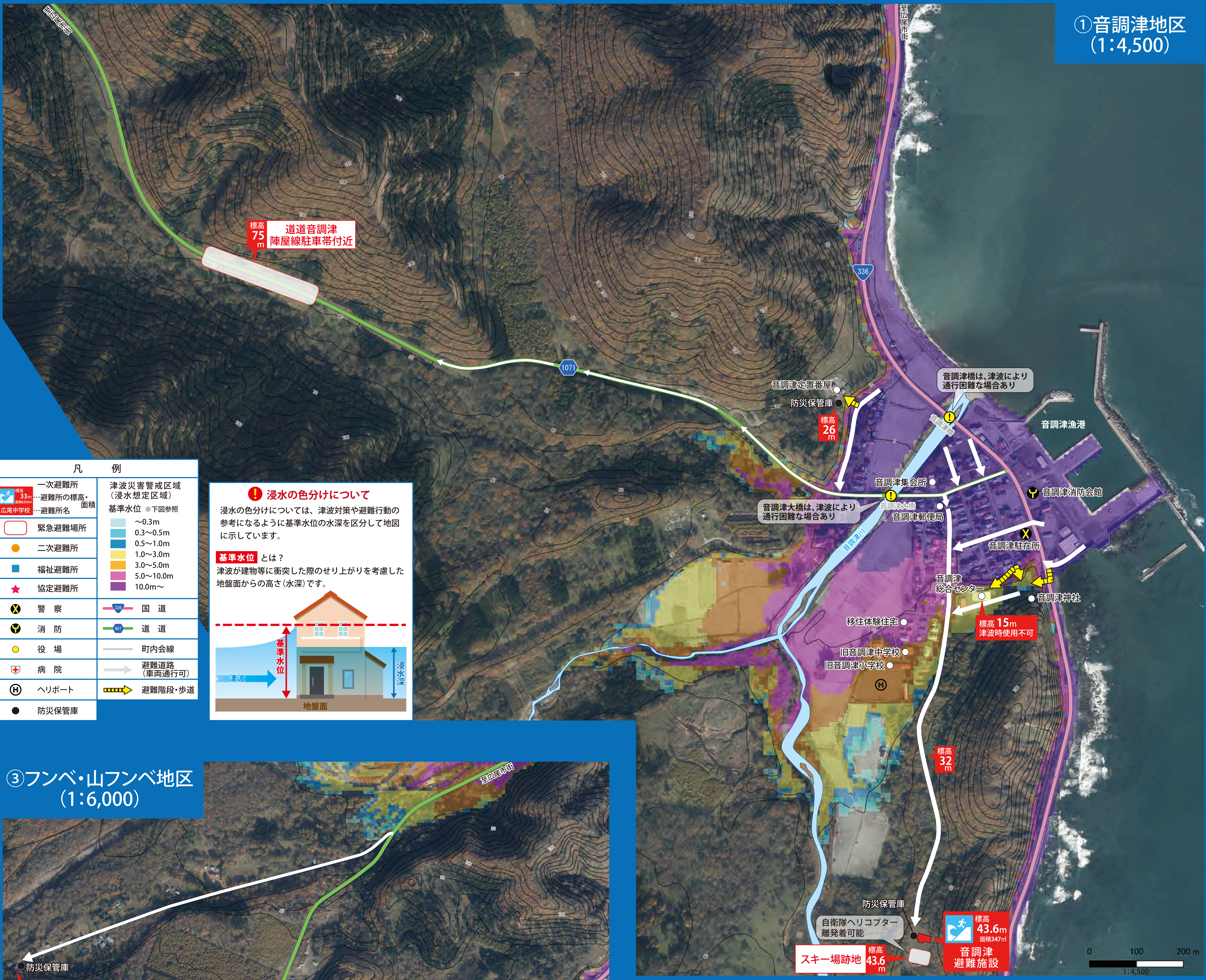
全 景 図
（1:60, 000）



測量法に基づく国土地理院長承認（複製）R 4JHf 177
本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。
987
414
1071
336
1037
501
美幌地区
下図②参照
フンベ地区
下図③参照
市街地・中広尾地区
※表面参照
音調津地区
下図①参照
0
1
2
3
4
5 km
1:60,000

①音調津地区
（1:4,500）



至広尾市街
標高
75
m
道道音調津
陸屋線駐車帯付近
1071
336
音調津定置番屋
防災保管庫
標高
26
m
音調津橋は、津波により
通行困難な場合あり
音調津橋
音調津漁港
音調津集会所
音調津大橋
音調津大橋は、津波により
通行困難な場合あり
音調津郵便局
音調津消防会館
音調津駐在所
音調津川
音調津
総合センター
音調津神社
標高 15m
津波時使用不可
移住体験住宅
旧音調津中学校
旧音調津小学校
標高
32
m
防災保管庫
自衛隊ヘリコプター
離発着可能
標高
43.6m
面積347㎡
音調津
避難施設
スキー場跡地
標高
43.6
m
0
100
200 m
1:4,500

凡　例

標高 33m 面積6354㎡ 広尾中学校	一次避難所 …避難所の標高・面積 …避難所名
▭	緊急避難場所
●	二次避難所
■	福祉避難所
★	協定避難所
Ⓧ	警　察
Ⓨ	消　防
○	役　場
✚	病　院
Ⓗ	ヘリポート
●	防災保管庫

津波災害警戒区域
（浸水想定区域）

基準水位 ※下図参照

▨	～0.3m
▨	0.3～0.5m
▨	0.5～1.0m
▨	1.0～3.0m
▨	3.0～5.0m
▨	5.0～10.0m
▨	10.0m～

336	国　道
987	道　道
―	町内会線
→	避難道路 （車両通行可）
⇨	避難階段・歩道

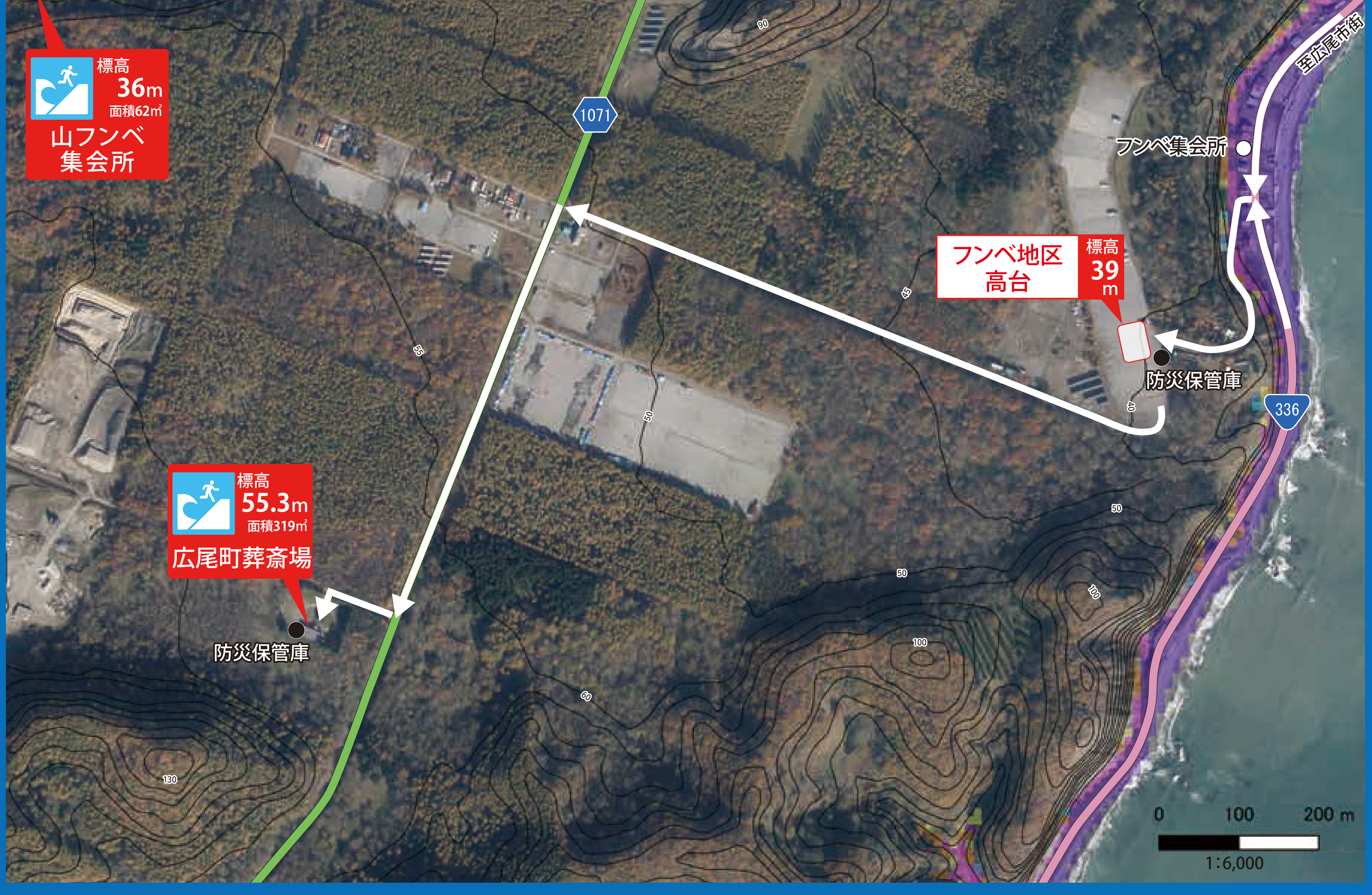
! 浸水の色分けについて

浸水の色分けについては、津波対策や避難行動の参考になるように基準水位の水深を区分して地図に示しています。

基準水位 とは？
津波が建物等に衝突した際のせり上がりを考慮した地盤面からの高さ（水深）です。

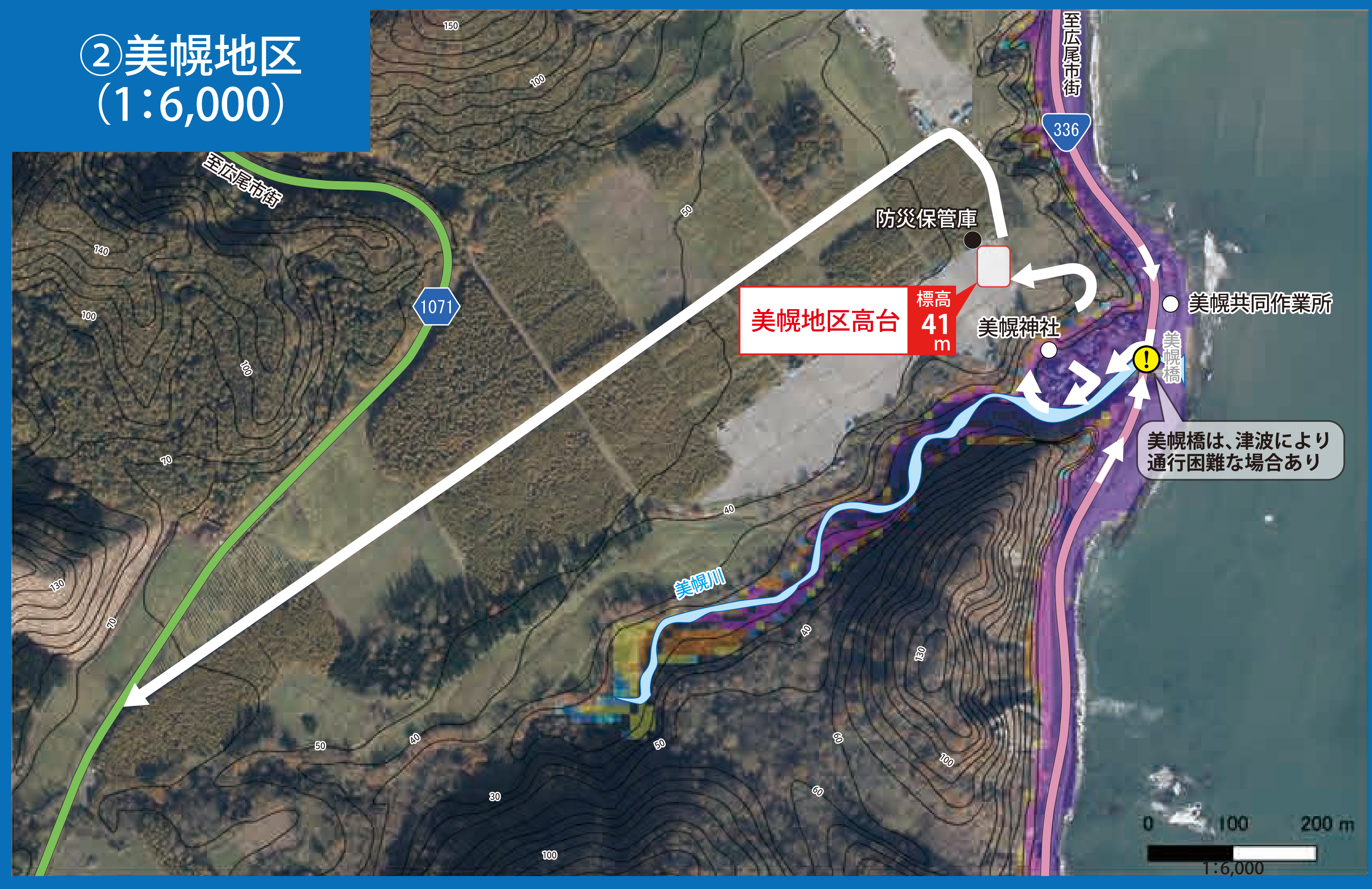
基準水位
津波
浸水深
地盤面

③フンベ・山フンベ地区
（1:6,000）



至広尾市街
防災保管庫
標高
36m
面積62㎡
山フンベ
集会所
1071
フンベ集会所
フンベ地区
高台
標高
39
m
防災保管庫
336
標高
55.3m
面積319㎡
広尾町葬斎場
防災保管庫
0
100
200 m
1:6,000

②美幌地区
（1:6,000）



至広尾市街
至広尾市街
336
1071
防災保管庫
美幌地区高台
標高
41
m
美幌共同作業所
美幌神社
美幌橋
美幌橋は、津波により
通行困難な場合あり
美幌川
0
100
200 m
1:6,000